
日本郵船、東京都にCO2超過削減量を寄付

Edited By LogisticsToday On 2019/07/12

日本郵船は11日、二酸化炭素（CO2）を排出しない持続可能な都市「ゼロエミッション東京」を目指す東京都の取り組みに賛同し、事業所間の取り引きを認める「東京都キャップ&トレード制度」に基づき、CO2排出量の超過削減分1万4027トンを経済産業省に寄付した、と発表した。

同社は気候変動を最重要課題の一つと位置づけており、解決に向けた取り組みとして温室効果ガス排出量削減目標の策定をしているほか、外航船社で初めてグリーンボンドを発行するなど、取り組みを強めている。

関連記事

日本郵船、環境対応「ボンドアワード2019」を受賞（2019年4月17日掲載）

www.logi-today.com/340589

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/346540>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.